


平成30年度 都立学校・学校経営シート

校章	都立多摩科学技術高等学校 全日制課程		進路	実績	短大	期大	専門校	6%	就職	0%	その他	26%		
		未来の科学技術者を育てる科学の夢あふれる高校です。 -理系大学への進学前提の教育。普通高校にはない魅力が満載-		特徴	国公立大学及び有名私立大学への理系大学進学を想定した進路指導									
基本情報	所在地	〒184-8581 小金井市本町六丁目8番9号	電話番号	042-381-4164										
	アクセス	(1) JR中央線「武蔵小金井」駅南口下車 徒歩10分 (2) (3)												
本学情報	学 科	科学技術科												
	在 籍 生 徒 数	科学技術科 633人(男子457人、女子176人)												
報 告	教育課程の特徴	土曜授業 年間18回、習熟度授業(数学、英語)、少人数授業(理科、英語、科学技術など)												
	ホームページ	<a href="http://www.tama-st-h.metro.tokyo.jp/">http://www.tama-st-h.metro.tokyo.jp/</a>		自律経営推進予算	30年度(単位:万円)									
目指す学校	その他	H33)	校 服	男子:プレザー(グレー) 女子:プレザー(グレー)										
	目指す学校	1 科学技術創造立国日本の中核を担い、国際社会の中で活躍する「将来の科学技術者や研究者」に必要な基礎力を育成する学校。 2 科学技術への興味・関心と意欲を醸成するとともに、大学等での研究に備え、科学技術に関する広い基礎知識、創造力及び論理性などの基本能力を身に付ける学校。 3 大学受験に必要な基礎学力の指導を確実に行うことにより、生徒一人一人の興味・関心に応じた理系4年制大学などへの進学が実現できる学校。												
目 標	今年度の重点目標					今年度の取組と自己評価								
	①	理系進学校として教育内容や指導を充実させるとともに、生徒の進路実現を図る ・国公立大学合格者数 50人以上 ・4年制大学進学率 70%以上(現役進学者数/卒業者数) ・授業以外での学習時間 2時間以上(1・2年生共通) ・全国模試 3年次偏差値57以上 40名以上					・国公立大学現役合格者数は目標を上回ることができなかったが、難関私立大学への合格者が増加した。 国公立大学現役合格者数:45人(×)、4年制大学進学率:68.1%(×) 授業以外での学習時間:1.53時間(△)、全国模試 3年次偏差値57以上 40名以上:27名(×) いずれの数値も昨年度とほぼ同様かまたは上回っているが、目標にはもう一歩のところであった。 ・既卒生の国公立大学合格者数が9名となり、現役生との合計は54名である。 ・課題は、授業以外での学習時間確保と生徒一人一人への組織的できめ細かな進路指導である。							
②	科学技術への関心と基礎力育成のための教育内容を充実させる ・外部研究施設や大学などへの訪問体験回数 2回以上/年 (2年生の平均) ・校外発表件数 30回/年以上 ・国際体験やグローバル意識醸成の取組の実施					・スーパーサイエンスハイスクール第Ⅱ期指定の2年目として、クロスカリキュラムの可視化を目指した。教科横断的な視点に立った授業改善に向け、教員相互の授業参観を実施した。また、外部研究発表会には多くの生徒が参加し、研究内容の充実も図ることができた。 外部研究施設や大学などへの訪問体験回数 4回/年(○)、校外発表件数 30回/年(○) 国際体験やグローバル意識醸成の取組の実施:シンガポール海外研修及びサイエンスダイアログ実施								
③	心豊かで責任感と主体性に富む生徒を育成する指導内容を充実させる ・遅刻累計 3回以下/年(生徒一人当たり)(全学年平均) ・部活動参加率 85%以上(1・2年生の平均)					・生徒の生活態度は良好で、部活動については、科学系文化系部が非常に盛んである。 ・礼儀正しく落ち着いた校風となっており、遅刻についても2年連続目標数値を達成した。 遅刻累計3回以下:2.48回(○)、部活動参加率80%以上:94%(○) ・課題は、開校以来引き継がれてきた様々なルールの共通理解とその見直しを推進することである。								
数値目標	今年度の数値目標の内容													
	目標①	国公立大学合格者数	27年度	28年度	29年度	今年度	31年度	32年度	33年度	目標	実績	目標	目標	目標
	目標②	校外発表件数	30人	32人	40人	39人	40人	47人	50人	45人	50人	60人	60人	60人
	目標③	部活動参加率	20回	33回	20回	33回	30回	39回	30回	30回	30回	40回	40回	40回
			75%	90%	80%	85%	80%	94%	85%	94%	85%	85%	85%	



理系進学校として教育活動が充実しています

# 東京都立多摩科学技術高等学校

Tokyo Metropolitan Tama High School of Science and Technology



## 学校教育目標

- 1 科学技術への好奇心や探究心を育て、創造力を伸ばす。
- 2 進路実現に必要な学力を確実に育てる。
- 3 柔軟な発想力と論理的な課題解決力を育てる。
- 4 社会人としての責任感と豊かな人間性を育てる。
- 5 自らの可能性に気づかせ、未来をひらく志を育てる。

## ■本校の強み(普通科との違い)

- 1) 充実した設備・教員陣。  
科学技術への好奇心を満たす学習です  
クラス人数は35人：しっかり学べます  
先端技術では科学技術アドバイザーの支援も
- 2) 多くの科学好きの仲間  
相互研鑽や進路意識の醸成。多くの友人
- 3) 実験、課題/卒業研究、技術発表などを通じ技術系の感覚・資質を磨けます。専門性、プレゼン能力は大学進学にも有利



## ■充実した普通科目授業ときめ細かい学習指導

### 1 充実した普通科目

- (1) 年間18回の土曜授業でしっかり学習
- (2) 普通高校と同等の理系主要科目(数,理,英)
- (3) 習熟度別授業(数)、少人数授業(理,英)

### 2 個人の学習状況に合わせた指導

- (1) 特別講座  
○夏季・冬季休業日中の講座
- (2) 習熟度別授業  
○重点科目は習熟度別授業で実力アップ
- (3) フォロー補習  
○1年生に対し夏季休業中に実施。挽回を支援

平成24年度からの第1期に引き続き、平成29年度から平成33年度までの第2期

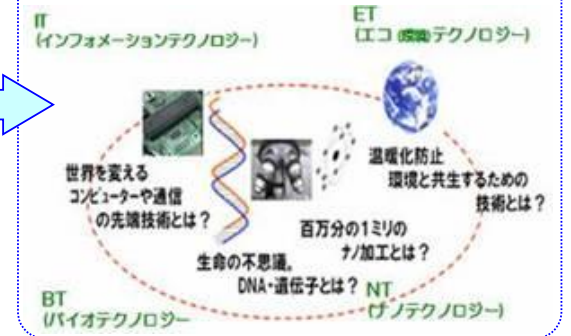
### 4 進学指導推進校

平成30年度から指定を受け、普通教科の指導もさらに充実

## ■教育は2本の柱 = 科学技術教育と大学進学教育



## ■先端技術に触れながら、科学技術者としての基礎力を伸ばす!



## ■スーパーサイエンスハイスクール (SSH)



充実した実験・実習



SSHとしての発表会

## ■科学技術アドバイザーによる支援



本校サイエンスホールでの講演